

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		子育てアシスト				所管	区民部 子育て・若者支援課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	201	計画事業名	子育てアシスト		事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-2. 次の世代の育成 [小 柱] (1)安心して子育てできる環境づくり [施 策] ①子どもを生み育てる世代への支援				[事業開始]				平成 27 年度
	根拠法令等	法令(義務)	〔法令等名〕		子ども・子育て支援法、東京都台東区子育てアシスト実施要綱					
	事業対象	直接の対象 : 子供及びその保護者又は妊婦 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	子育て家庭が、個別のニーズに合わせて、保育施設や様々な子育て支援サービスなどを円滑に利用できるよう支援することにより、子どもの健やかな成長を支援する。								
	事業内容 [29年度]	(1)利用者の個別ニーズの把握と、それに基づく情報の集約・提供、相談、利用支援等 (2)教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を提供している関係機関との連絡・調整、連携、協働の体制づくり (3)地域の子育て資源の育成、地域課題の発見・共有、地域で必要な社会資源の開発 (4)リーフレットその他の広告媒体を活用した、広報・啓発活動 (5)たいとう子育てハンドブックの作成								
	委託の有無	なし	委託内容		なし					
	補助金の有無	国・都								
事務事業の実績	種 別	指標の名称		単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績		達成率
	活動指標	年間開設日数		日	開庁日毎日	開庁日毎日	開庁日毎日	開庁日毎日	開庁日毎日	—
		利用者支援事業専任職員		人	1	1	1	1	1	100.0%
	成果指標	年間相談件数		件	450	437	443	542	450	120.4%
	決算額 (単位:千円)					27年度	28年度	29年度		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				4,194	4,179	5,413		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				5,723	5,908	5,801		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				75	56	1,288		
		総経費				0	0	0		
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				5,798	5,964	7,089			
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0			
	一般財源(区負担額)				2,952	2,944	3,647			
前回評価から29年度に改善した事項	区役所だけでなく、各子ども家庭支援センターで月に1回、出張相談を行った。また、NPOが月2回程度主催する子育て世帯向けの講座にて出張相談を行い、より子育て世帯に身近な場所で支援をした。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	待機児童が問題となっている中、利用者の個別ニーズは多岐に渡っており、また、行政・民間の行う子育て支援の取組みも様々である。直接、各子育て世帯のニーズを聞き、公民問わずそのニーズに合った施設や事業の情報提供、紹介をする本事業の必要性は高い。							
	効率性	3	子育てに関する相談及びコーディネート等の実務経験のある専任の非常勤職員を1名配置しており、効果的に事業を実施している。							
	手段の適切性	3	平成28年度開始した出張相談の実施場所を、29年度はさらに拡充した。また、未就学児向けの情報紙を月に1回発行しており、効果的な事業展開をしている。							
	目的達成度	4	「保育施設の入園・入所」や「一時預かり」に関する内容を中心に、相談実務を実施し、利用者から好評を得ている。							
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
子ども家庭支援センターやNPOが実施する子育て世帯向けの講座で出張相談を行うなど、より多くの区民が子育てアシストを利用できるよう努めている。現在の社会状況から、引き続き必要性の高い事業であり、年間相談件数も前年度から増加しているため、今後も効果的に事業を実施していく。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		